

# 2021年度（第49期） 事業計画書・収支予算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

2021年5月14日

一般社団法人 日本溶接材料工業会

# 目 次

## 2021年度（第49期） 事業計画書・収支予算書

### 1. 2021年度（第49期） 事業計画書

- ・ 理事会
- ・ 統計委員会
- ・ 技術調査委員会

### 2. 2021年度（第49期） 収支予算書

### 3. 組織図

# 1. 2021 年度（第 49 期） 事業計画書

## I. 理事会

### 1. 全体運営

- (1) 工業会活動の適正な運営及びコンプライアンスの遵守を図る。
- (2) 健全な財政運用の実現に向けた工業会活動と経費のあり方を検討する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症禍の状況を注視しつつ、工業会新型コロナウイルス感染防止ガイドラインに沿って、安全・安心な運営を図る。
- (4) 効率的な会議運営を図るため、理事会においてペーパーレス会議へシフトする。  
(WEB 会議の活用等により事前に資料を配信)
- (5) 2022 年度 事業計画及び予算案の策定を実施する。

### 2. 委員会と連携した重点活動推進

- (1) 2021 年度「ドイツ・エッセン」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、主催者側で本年の開催を中止・延期することが決まったため、次回の派遣を目的に企画・検討を行う。
- (2) 各種統計の整備に関する検討を行う。
- (3) 技術面・国際規格・環境面における課題を検討する。
- (4) 海外の溶接関連動向の情報収集と把握を行う。

### 3. 他団体との連携及び情報収集

- (1) 関係官庁及び関連団体との連携及び情報収集を行う。
- (2) 日本溶接協会等と連携を継続する。

### 4. 広報活動その他

- (1) 総会・新年賀詞交歓会・合同委員会を開催する。
- (2) (一社) 日本溶接材料工業会 会報「溶接展望」を発行する（年 2 回）。
- (3) 工業会ホームページの運営に関わる支援を行う。
- (4) 理事会メンバーでの各種研究会、勉強会の企画検討を行う。
- (5) 工業会 50 周年行事（2023 年）の事業計画案の検討・策定を行う。
- (6) その他、業界全体の諸課題への対応を図る。

## II. 統計委員会

- (1) 溶接材料の生産・出荷・在庫・輸出・輸入に関する統計の作成（毎月）
- (2) 2020 年度の溶接材料に関する出荷量分析の編集と作成
- (3) 需要部門別溶接材料出荷量調査の実施（4 半期毎）
- (4) 溶接材料地域別出荷量調査の実施（4 半期毎）
- (5) 溶接材料流通在庫調査の実施（4 半期毎）
- (6) 溶接材料の輸入動向に関する分析の実施（4 半期毎）
- (7) 溶接材料の統計業務及び通商・貿易に関連する勉強会の企画・開催
- (8) 会報「溶接展望第 122 号」に「2020 年度溶接材料出荷量分析（概要）」を紹介
- (9) 工業会ホームページに掲載・公表する統計データの作成
- (10) 経産省等関係官庁への各種統計に関する協力
- (11) 2022 年度事業計画案の検討及び策定

### Ⅲ. 技術調査委員会

#### (1) 国際規格の内容検討及び修正案の提起

- ・日本溶接協会と連携し、IIW 及び ISO 国際会議へ関係者の派遣を行う。
- IIW-1～2回(7月 WEB 会議) ISO - 1回～2回(5月 WEB 会議)
- ・溶接材料の ISO 国際規格改正と作成への対応を行う。

#### (2) 環境対応分科会

- ・法令・規格の変更に伴い、国・地域別の SDS フォーマットの見直しを行う。
- ・日本化学工業協会「化学品管理委員会」、「海外法 WG」、「GHS-WG」に参加し、情報収集を行う。
- ・国内外の化学物質規制、環境課題に関する情報収集及び提供を行う。
- ・マンガン及びその化合物並びに溶接ヒュームの管理濃度に係る特化則の関係政省令の一部改正の施行に係る最新情報を提供するため、日本溶接協会と連携して対応を図る。

#### (3) IoT 分科会

- ・開催頻度を 2 回/年として継続する。
- ・金属遮蔽環境、アーク電磁波環境で使用できそうな RFID、書込/読取の電磁波周波数・装置等に関して、メーカー・販社から情報を収集する。
- ・毎回勉強会を開催し、IoT に関する知識を深める。

#### (4) 需要業種別産業や品質管理の将来動向に関する研究会・勉強会の開催

- ・溶接に関わる主要業界の将来技術動向などに関する研究会や勉強会を開催する。

#### (5) 会員各社の共通利益を目指した新規テーマ等の検討

- ・会員各社の共通利益に資する新規テーマの発掘や新規事業活動を検討及び実施する。

#### (6) 工業会ホームページへの支援

- ・技術・環境関連情報の更新・コンテンツの充実など運営支援を行う。

#### (7) 会報「溶接展望」への技術レポートの投稿掲載

- ・「溶接展望第 122 号」に技術レポートの投稿掲載を行う。

#### (8) 2022 年度 事業計画案の検討・策定

2021年度（第49期）収支予算

2021年4月1日から2022年3月31日まで

一般社団法人 日本溶接材料工業会

(単位：円)

科目	当年度予算	前年度予算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	16,244,000	21,466,000	△ 5,222,000
計	16,244,000	21,466,000	△ 5,222,000
特別受取会費			
例会特別受取会費	0	0	0
理事会特別受取会費	90,000	90,000	0
統計委員会特別受取会費	120,000	120,000	0
技術調査委員会特別受取会費	170,000	170,000	0
海外派遣特別受取会費	0	0	0
計	380,000	380,000	0
雑収益			
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	3,000	3,000	0
計	5,000	5,000	0
経常収益計	16,629,000	21,851,000	△ 5,222,000
(2) 経常費用			
事業費			
総会費	50,000	50,000	0
総会例会費	0	0	0
新年賀詞交歓会費	1,200,000	1,200,000	0
理事会費	750,000	750,000	0
統計委員会費	400,000	400,000	0
技術調査委員会費	900,000	900,000	0
輸入原材料調達分科会費	30,000	30,000	0
海外分科会費	30,000	30,000	0
専門分科会費	300,000	300,000	0
会報発行費	202,000	202,000	0
海外派遣費	0	0	0
IIW/ISO派遣費	600,000	400,000	200,000
特別行事関連費	0	0	0
計	4,462,000	4,262,000	200,000
管理費			
事務所賃借料・光熱費	4,850,000	4,850,000	0
動産賃借料費	350,000	350,000	0
消耗品費	182,000	182,000	0
印刷費	100,000	100,000	0
通信運搬費	162,000	162,000	0
旅費交通費	505,000	505,000	0
新聞図書費	90,000	90,000	0
団体費	50,000	50,000	0
渉外費	70,000	70,000	0

科 目	当年度予算	前年度予算	増減
雑費	252,000	252,000	0
業務委託料	340,000	340,000	0
システム改善・運営費	202,000	202,000	0
給与手当	6,500,000	6,500,000	0
福利厚生費	1,000,000	1,000,000	0
退職給付費用	300,000	300,000	0
租税公課	100,000	100,000	0
予備費	100,000	100,000	0
計	15,153,000	15,153,000	0
経常費用計	19,615,000	19,415,000	200,000
当期経常増減額	△ 2,986,000	2,436,000	△ 5,422,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,986,000	2,436,000	△ 5,422,000
一般正味財産期首残高	32,614,938	25,222,298	7,392,640
一般正味財産期末残高	29,628,938	27,658,298	1,970,640
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ. 正味財産期末残高	29,628,938	27,658,298	1,970,640

## 4. 組織図

